熊本市立白山小学校　学校便り

うるとら白山

令和８年７月３日（金）
No. ６
文責：藤本

講話集会（6/30(火)）　日本語指導の話

　今日は、ネパールという国から日本に来ていて、白山小学校に通っている二人のお友達を紹介します。３年生と、５年生のお友達です。同じクラスや学年の人はよく知っていると思いますが、二人のことを知らない人もいると思います。二人はネパールで育ったので、ネパール語を話せます。ネパールの小学校で習っていた英語も少し話せます。
　しかし、お家の人のお仕事の都合で日本に来て、日本語がわかりませんでした。そこで、白山小学校の授業の中で、「日本語指導」という授業を受けて、勉強しています。「日本語指導」の授業は、週に二日、２時間ずつあります。３年生のお友達は３年前から、５年生のお友達は２年前から受けています。二人とも、日本語をどんどん身に着けていて、「日本語指導」以外の授業は、クラスで受けています。

　ところでみなさん、ネパールという国がどこにあるか知っていますか。ネパールは、中国の奥、中国とインドに挟まれたところにあります。
　世界一高い山、「エベレスト」、聞いたことありますよね。世界のトップ10の高さの山のほとんどが、ネパールに連なっています。
　ネパールの食べ物を紹介します。「ダルバート」が人気で、ごはん、豆が入ったスープ、野菜カレーを混ぜながら食べるそうです。
「もも」も人気で、日本の蒸し餃子と同じです。
「パニプリ」は人気のお菓子で、５年生のお友達も大好きだそうです。揚げ菓子で、ジャガイモや豆を詰めて、食べる時に中にスープを入れるそうです。
　それから、ネパールには、おまつりがたくさんあるそうです。写真は、「光の祭り」です。

　日本語指導の授業には、黒髪小学校から、日本語指導の先生が来てくださいます。熊本市の中で、今、日本語指導を受けているお友達は、80人ぐらいいます。だから、熊本市内のたくさんの小学校に、外国から来たお友達がいます。そのようなお友達と仲良くなって、白山小の皆さんが、外国のことに興味を持てるようになることを、校長先生は願っています。二人のお友達とも、ぜひ、仲良くなってください。
　今日は、右下の「自分や友達などを大切にする生命（いのち）」の話をしましたよ。一生懸命に日本語を勉強する二人の姿は、左下の、「自立を目指して、精一杯生きる生命（いのち）」の姿でもありますね。

学校保健委員会　（6/19(金)）

　４年生以上が集まり、自分たちの健康課題について、自ら話し合い、みんなで考えていく会が「学校保健委員会」です。
　保健委員会のメンバーが、「目の健康」「メディアの使い方」など、考えていく材料を提案します。その後、学年を超えて、意見を出し合いました。会の最後に、お二人の専門家から、以下のようなアドバイスをいただきました。
【清村先生（学校歯科医）】メディアの目標に対しては、達成シールの工夫など、楽しみながら取り組むとよい。「早寝・早起き」については、これは手段であるので、何のために、どんないいことのためにできるようになるかが大事です。
【前田先生（薬剤師、教室の空気や明るさ検査・プールの水の検査等でお世話になっています）】朝うんちがよいとは限らない。夜でもいい。自分の生活リズムを守ることが大事です。